

「次世代多目的コホート研究」

J A 高知病院では、国立がん研究センター、高知大学などで行われている、以下に説明する研究に協力しております。通常の診療で得られた記録を調べるものになりますので、本研究に参加されることによる患者さんへの新たなご負担は一切ありません。この研究への参加を希望されない場合には、不参加とさせていただきますので、下記の問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、以後の診療においていかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。

■研究の対象となる方

2011年11月1日から2015年1月31日の間に次世代多目的コホート研究への参加に同意された方

■研究目的・方法

次世代多目的コホート研究では、生活習慣・生活環境とがん・循環器疾患など生活習慣と関係のある病態・疾病・障害との関連について、より正確かつ豊富な科学的情報を得るために、研究同意者に対して①5年毎のアンケート調査（計3回予定）、②収集された生体試料からの生化学項目・抗体などのデータ測定、を行っています。また、研究開始後20年間の計画で、以下の追跡調査、すなわち、①死亡の確認と死因の把握、②住所異動の有無の確認と異動の際の異動先の把握、③がん、循環器疾患（脳卒中、心筋梗塞）などの疾病罹患の有無の確認と罹患の際の医療情報の把握、④健診・レセプト・介護保険データ収集（追跡開始年度から1年毎）、を実施しています。以上の調査データから得られる情報と追跡調査から得られる死亡や疾病罹患などとの関連について、匿名化した集団として解析し、生活習慣と関係のある病態・疾病・障害における予防要因・危険要因を明らかにすることを目的としています。

当院では、主に、追跡調査の③と④のレセプト情報の一部としてDPC情報の収集に協力をするものです。

国立がん研究センター予防研究グループが研究事務局を担当し、解析にあたる人員は、医師・大学教員をはじめとする予防医学などの知識のある研究者です。この解析で得られた情報を通じて、日本人における生活習慣予防の要因を明らかにします。

追跡期間は研究対象として登録してから20年を予定し、研究実施期間は2046年12月31日までを予定しています。

■ご協力頂く内容

対象となった方の臨床情報（年齢・性別・既往歴・併用薬・臨床症状・画像所見・病理所見・治療薬・治療内容・予後）を診療録より収集し、また、レセプト情報（DPC情報）を研究に利用させていただきます。

■外部への試料・情報の提供

当院で収集した情報は、主施設（国立がん研究センター）に送付します。

情報の送付は、書留・配達記録など、受取人の手元に確実に届くことを保証する仕組みを用います。電子媒体では、暗号化・パスワード管理など、第三者がファイルを容易に閲覧できない仕組みを施します。

また、研究で得られた成果は国民へ広く情報を還元するために、ホームページで公開しますが、集団の値が公開され、個人を特定できるような情報は公開されません。

■利益相反について

本研究に関する利益相反はありません。

■研究組織

（当院の研究責任者）J A高知病院 篠原 勉

（本研究全体の研究責任者）国立がん研究センター コホート研究部 澤田典絵

■問い合わせ先

J A高知病院 事務部・診療情報管理課

担当者：山下秀子

電話番号 088-863-2181（平日 8:30～17:00）